

読者からの寄稿 <<ミスターEのアメリカエレベーター情報>>

第5回「日本にないエレベーター機器、意味不明の英単語」

こんにちは、ミスターEです。第5回は日本では耳慣れないエレベーター機器・用語と、辞書をひいても意味がわからない英単語について、今回も知ったかぶり満点でお届けします。

1. たぶん日本にないエレベーター機器

(1) Hoistway access switch (ホイストウェイ・アクセス・スイッチ)

昇降路にエレベーター技術員が出入りするためだけの専用スイッチです。乗り場の三方枠近く上方に取り付けてあり(写真1)、キーを差し込んで回している間、乗り場戸を開いたままかごを上下させることができます。最下階にあるスイッチは、技術員がピットに入る用、最上階のスイッチは、かご上に乗り込む用です。1人で作業をするエレベーター技術員にとっては便利な機器です。

①定格速度が分速45mを超える場合は、最上階と最下階にその取り付けが義務付けられています。②分速45m以下の場合は、最上階より1つ下の階にかごを停めたとき、最上階のレベルとかご上までの距離が900mmを超えると、最上階のみに取り付ける必要があります。



写真1 ホイストウェイ・アクセス・スイッチ

(2) Apron (エプロン), Toe guard (トーガード)

これらは確実に日本にもありますが、同じ呼び方をさ

れているか知りませんので取り上げました。かご敷居の下に垂直に取り付けられている金属プレートはエプロン。それに対して乗り場側のプレートはトーガードです(写真2)。

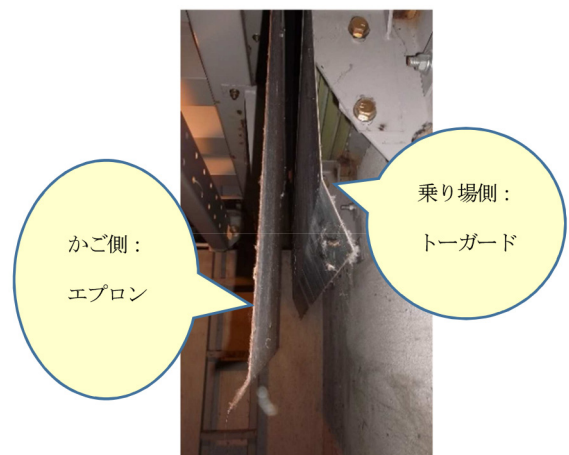


写真2 エプロンとトーガード

ちなみにトーガードの下方に取り付けられ、かごの敷居と昇降路の壁までのすき間を小さくする金属板は Fascia Plate (フェイスプレート) です。かご敷居と壁の距離が125mmを超えると(日本も同じ)に、乗客の転落を防止する目的で取り付けられているものです。

日本ではフェッシャーとつまる音で書かれているのをよく見かけます。英語の発音はフェイスです。顔や表面を意味するFace (フェイス) が語源であろうと考えられます。

(3) Car door restrictor (カードア・リストラクター)

かごがランディングゾーン以外の位置にあるとき、かご戸が開かないようにする装置です。アメリカでは、①かご戸用のインターロック ②機械的にかご戸を100mm以上開かなくするラッチ(写真3)のいずれかをとりつけなければなりません。

読者からの寄稿 <<ミスターEのアメリカエレベーター情報>>

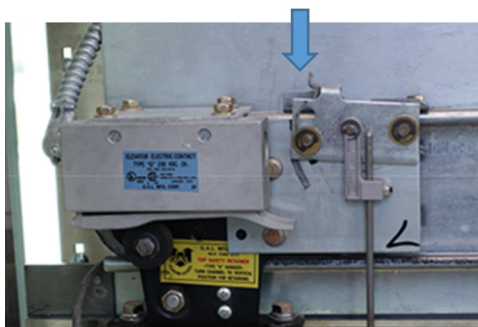


写真3 カードア・リストラクター

フェイスプレートが正しく取り付けられていれば、昇降路に人が転落する可能性はないので、こんなものが必要ないように思えます。

ところが床レベルから1.5m上の位置で停止しているかごから、閉じ込められた乗客が戸を開けてフロアまで飛び降りたとしましょう。そのはずみで乗客はエプロンの下にできた開口部から昇降路へ転落するかもしれません(写真4)。そのようなことがないように、乗客がかごから自力では出られないようにする目的の装置です。



写真4 昇降路への転落イメージ

(4) Rope gripper (ロープグリッパー)

巻き上げロープを挟むことによってかごを止める安全装置です(写真5)。キャッチはかごがダウン方向に行くときのみ効きます。カウンターウエイトにキャッチをつければアップ方向でも効きますが、超過速度になったときしか作動しません。

それに対し、ロープグリッパーは戸が開いたままかご

が動き始めた状態でも、アップ方向に超過速度になったときでも止めることができます。つまりUCMP(戸開走行防止装置)とACOP(上昇かご超過速度防止装置)の両方の機能を備えた安全装置と言えます。装置の値段は50~90万円ですが、制御盤を取り替えなければならない場合もあるので、取り付け費用は千差万別です。



写真5 ロープグリッパー

- (5) Overspeed valve (オーバースピードバルブ)、Automatic Shutoff valve (オートマチックシャットオフバルブ)、Rapture valve (ラプチャーバルブ)、Safety valve (セーフティバルブ)、Blow valve (ブローバルブ)

こんなにたくさん名称を並べて読む気が失せました? これらは油圧エレベーターの配管などが壊れたとき、油の急な流れを検知して流出を止め、かごの急降下を防止するバルブです(写真6)。5つも書いてありますが、これらの名称はすべて同じものです。アメリカでは地震が多い地域のみ、油圧エレベーターに取り付けが義務付けられています。

このバルブは、ポンプとそのバルブ間の油圧配管が壊れた時は威力を発揮します。しかし、シリンダーやそのパッキンなどが破損した場合は効果がありません。なるべくシリンダーに近い位置(300mm以内)に取り付けることが定められています。バルブの値段は6万円程度ですが、取り付け費用が別途かかります。

読者からの寄稿 <<ミスターEのアメリカエレベーター情報>>

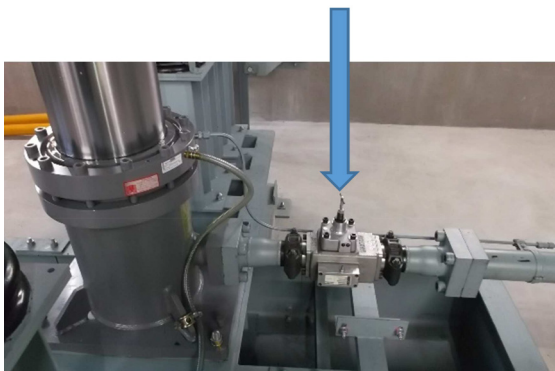


写真6 (代表して) オーバースピードバルブ

(6)Plunger gripper (プランジャー・グリッパー)

上記のバルブの欠点を克服した安全装置と言えましょう。油圧が抜けたり、かごの急激な降下を検知すると、シリンダー頭部に取り付けられたはさみ口が、プランジャーを挟んで停止させます。こちらの取り付け費用は総額200万円程度だそうです。

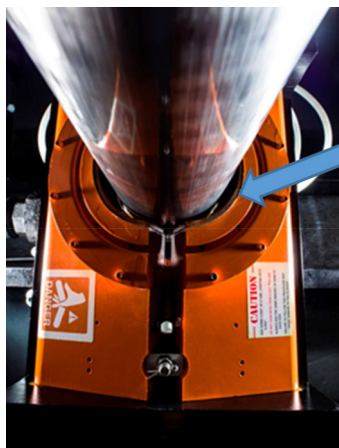


写真7 プランジャー・グリッパー

(写真提供：アダムスエレベーター USA)

(7)Deflector Brush (ディフレクター・ブラシ)

エスカレーターのスカートガードに取り付ける細長いブラシです(写真8)。乗客の足がブラシの毛先に触れると、その感触におどろいて足を遠ざけます。不快感を利用してスカートガードに近づくすぎて立つのを防止するアイテムです。アメリカではほとんどのエスカレーターについていますが、必ずしも取り付けなければならないと規定されていません。日本にはないものと思っていました。東京のどこかで見かけた記憶があります。

メンテナンスのたびにブラシを着脱するのに時間がか

かり、技術員泣かせです。ステップの両端が高くなっていて、靴がスカートガードに触れなくしているものの方が、作業の効率性に優れているでしょう。

ブラシを取り付けることは安全性の向上になるでしょうが、スカートパネルが固くなる分だけスカートスイッチの効きが少々鈍くなるという特色があります。



写真8 ディフレクター・ブラシ

(8)Safety Beam (Plank) (セーフティ・ビーム/プランク)、Bolster Channel (ボルスター・チャンネル)

かご下にある頑丈な金属製のビーム(はり)で、ロープ式エレベーターのその両端にはキャッチが取り付けられています。アメリカではキャッチのことをセーフティと言うのでしたね。ですから「キャッチの取り付けられているはり・板」という意味でセーフティ・ビーム(プランク)です。

一方、油圧エレベーターの場合はボルスター・チャンネル(写真9)と言います。ボルスターは長枕、チャンネルは導管・溝の意味です。長い枕の形をして、中が空洞になった導管のような構造のはりです。



写真9 ボルスター・チャンネル

いくつご存知でしたか？

読者からの寄稿 <<ミスターEのアメリカエレベーター情報>>

2. 意味不明の英単語 (契約用語)

アメリカ政府系の組織とビジネスを行うとき、戸惑う単語を9つご紹介しましょう。これらは辞書を引いても載っていないかったり、同意語なのに微妙に使い方が違うなど頭を悩ますものです。

(1) Award (アワード)

英和辞典には「賞を与える」などの意味しか載っていません。これは契約が締結されること、または締結される時点のことを指します。発音はアワードではなくアワードです。

(2) Solicit (ソリシット)

こちらも「せがむこと」とか「請願」などの意味しか載っておらず、ピンとこない単語です。意味は契約の存在を公にお知らせすることです。一般的な英語では Advertise (アドバタイズ) 「広告 (公告) する」が当てはまるでしょう。広くお知らせして、応札をお願いする行為のことです。

(3) Synopsis (シノプシス)

契約の内容を簡潔に説明した文章のことです。

(4) Amendment (アmendメント)

契約締結 (Award) より前に、契約内容が変更になること、そのお知らせのことです。

(5) Modification (モディフィケーション)

契約締結 (Award) より後に、契約内容が変更になることです。バイラテラル (お金や内容の変更がからみ、契約の当事者双方が署名・合意する) と、ユニラテラル (お金や契約内容に変更のない事務的な変更。発注元だけが署名して業者さんに渡す) の2種類があります。

(6) Cancellation (キャンセレーション)

契約締結前に契約がキャンセルになること。

(7) Termination (ターミネーション)

契約締結後に契約がキャンセルになること。発注元の事情による終了 (都合による終了) と、仕事の出来ばえがお粗末すぎるなどの理由による契約解除 (契約不履行による終了) との2種類があります。

(8) As-built (アズ・ビルト)

直訳すると「建てられたそのまんま」、つまり完成図

書 (図面) のことです。設計図や施工図とは配線・配管などの位置が変わってくることがあるので、のちのちの工事や修理のために業者さんから提出してもらう図面です。

(9) Liquidated Damage (リキデーテッド・ダメージ)

工事や作業の完了が業者さんの都合で遅れた場合、日数に応じて支払金額を減らされる、いわば罰金。契約書に1日当たりいくらになるか金額が書いてあり、契約金額が大きいほど金額も大きくなるのが普通。契約時に双方が署名してその金額を合意します。

これらの用語を知った今、もうアメリカとの契約は怖くありません!? ようこそ、アメリカへ!

3. 英会話上達の壁の正体とは?

ある程度英会話ができるようになり、アメリカ人と1対1なら問題ないのに、アメリカ人の輪に入ると会話についていけない経験をしたことのある人はいませんか。

それは彼らが次の3つの表現を場面によって使ったり、使い控えていたりすることが原因ではないかと思っています。これらはアメリカ人同士の会話には頻繁に使われています。けれど私たち日本人とアメリカ人とが1対1で話すときにはほぼ封印されます。だからアメリカ人だけのグループに入った途端、急に英語力が落ちたように感じるのではないのでしょうか。その3つとは (1) イディオム (熟語) (2) コロキアル (日常口語表現) (3) スラング (隠語) です。

(1) イディオムは学校でも一部習います。Look for (探す) のような初歩のものから、Pull over (車を道路わきに寄せて停める) のような難解なものまで、山ほどあります。1対1の場面でも割と使われます。これら全部を日本人が覚えるのは難しいでしょう。アメリカ人でさえ全てを知っているのではなく、感覚でわかるのだと聞いたことがあります。

(2) コロキアルは魔法のような表現です。ひとつひとつの単語は難しくないのに、知らなければさっぱり意味がとれなくなるからです。これらは学校でも、英会話教室でもほとんど習いません。ちなみに私の好きなコロキ

読者からの寄稿 <<ミスターEのアメリカエレベーター情報>>

アル、ベスト4は：

第4位 Take a rain check テイク・ア・レインチェック。レインチェックとは雨で試合が中止になったときに渡される、次回の試合を見られる券。それを取る。つまり「今回は無理だったけど、次回は行きます」という意思表示。お誘いを断るときに使う決まり文句です。

第3位 Greek to me グreek・トゥー・ミー。「私にとってギリシャ？」とは、話の内容が難しすぎるとか、支離滅裂で理解不能なとき、「まるで知らない国のことばでも聞かされているようだ」から転じて「チンプンカンプン」の意味です。さらに略してGreekとだけ言うこともあります。

第2位 Excuse (Pardon) my French エクスキューズマイ フレンチ。「私のフランス語を許してください」なんのこっちゃ？ですよね。「汚い言葉を言ってすみません」という意味です。毒舌を吐いた直後に、とげを和らげるために付け加える表現です。

第1位 Pick up the tab ピックアップ・ザ・タブ。タブはレストランでテーブルに置かれるお会計伝票です。伝票を拾い上げる、つまり勘定を持つという意味です。偉い人も参加する会議で「どの部署の予算を使うのか？」の意味で使われたのを聞いたことがあります。

ちなみにレストランの伝票、英語ではbad newsバッド・ニュースとも言います。食べている間は幸せ気分、至福の時から現実に引き戻す「悪いお知らせ」。おしゃれな表現だと思いませんか？

(3) 隠語です。絶対使わない方がいいヤバイ表現もあります。とり返しのつかないことにならないよう、使い方がよくわからないものは知っているだけしておくの

がいいでしょう。

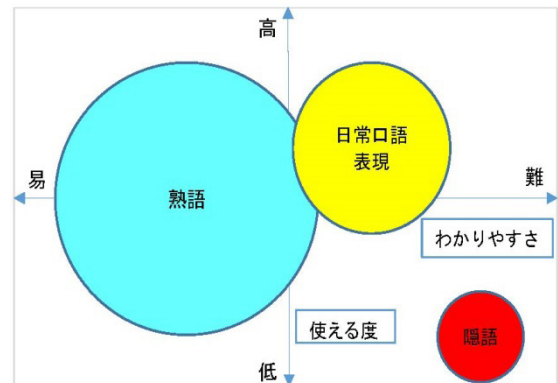


図1 3つの表現のイメージ

これら3つを私は「キレの鋭い変化球」と名づけました。それらを投げて打てるようになれば、もう英会話は何の問題もありません！と言いたいのですが、メジャーリーグに昇格するにはまだ豪速球（すごい会話スピード）に慣れ、議論でメッタ打ちにされない守備力を身につける必要があります。

しかし他のプレーヤーが空振りする変化球のコースを見極められる人は、心の中でニヤリとできます。その気になればいつでもバットで打ち返せるんですから。投げてメジャーリーガーから「この寿司ボーイ（ガール）、やるな」と思ってもらえればしめたものではありませんか。

今回はこのへんで。See you later alligator！シー・ユー・レイター・アリゲーター。レイター（後ほど）とアリゲーター（ワニの種類）が韻を踏んでいるだけで意味はなく、「さよなら三角、また来て四角」がピッタリの訳。この日本語訳を当てはめた人は天才的！それではまた次回お会いしましょう。